

# 令和2（2020）年度事業報告

## I 理事会・常任委員会等

- 6月17日（水）第1回常任委員会開催（メール会議）
- 7月 7日（火）第1回理事会開催
- 9月 4日（金）第2回常任委員会開催（メール会議）
- 9月11日（金）第2回理事会開催（メール会議）
- 10月29日（木）第3回常任委員会（メール会議）
- 11月27日（金）学長懇談会開催  
栃木県知事との懇談会開催
- 3月 5日（金）第4回常任委員会開催（メール会議）
- 3月15日（月）第3回理事会開催（オンライン会議）

## II 各種事業

### 1. 主催・共催等事業

	実施日	事業名	団体名
主催	9月19～21日	国際キャリア教育(オンライン)	宇都宮大学
	9月26～28日	International Career Seminar (オンライン)	
共催	2月9日	栃木県における「MICE 未来都市」の創造戦略 - 産官学民による DMO の具体的な運営を考える - シンポジウム	宇都宮共和大学
後援	2月10日	「特許アイデアマッチング 2020」交流会	栃木県
後援	3月13日	第8回とちぎサイエンスらいおん公開 シンポジウム「技術といのち」(オンライン)	帝京大学

### 2. その他の事業

- 令和2年度「知事と語ろう！とちぎ元気フォーラム大学版」中止（白鷗大学）
- 外国人留学生への栃木県内文化施設無料入館制度の実施
- とちぎグローバル人材育成プログラム共通科目の開講
  - ① 共通科目開講数（30科目（うち放送大学が16科目））
  - ② 留学等支援事業は中止

## III 専門委員会の活動

### 1. 大学間連携事業委員会

- 学生活動支援事業は中止
- 連携講座の実施 11機関63科目

○大学を超えた共同研究支援事業の実施（4件支援）

募集期間：6月23日から7月20日

応募件数：7件

審査期間：7月28日から8月6日

審査員：大学間連携事業委員会委員（6機関）

採択件数：4件

支援総額：540,000円

## 2. 地域連携事業委員会

○「とちぎ学」（「地域学」）の推進

- ・作新学院大学において授業「とちぎ学 a」（連携講座）を開講
- ・9月19日開催の「荒井退造生誕120年記念シンポジウム」に作新学院大学女子短期大学部、西田教授がコーディネータとして参加。「とちぎ学」の事例紹介も行った

○人材育成

- ・コロナ禍により、講演会等の開催を中止

○学生&企業発表会（産学官連携サテライトオフィス事業委員会と共催）

- ・コロナ禍の状況を考慮し、第17回「学生&企業研究発表会」は中止。代替事業として「2020年度大学コンソーシアムとちぎ 研究発表要旨集」を作成。産学官連携サテライトオフィスホームページで公開、電子ブック版DVDを配布
- ・コロナ禍での令和3（2021）年度発表会の開催について検討

○とちぎキャンパスネットの発行（産学官連携サテライトオフィス事業委員会と連携）

- ①年1回発行
- ②県内高校、大学（新入生等）に配布

## 3. 産学官連携サテライトオフィス事業委員会

○産学官連携コーディネート実績

相談件数 48件（新規15件）来客数118件

共同研究 2件

○主催・共催イベント

- ① 第17回「学生&企業研究発表会」開催中止に伴う代替事業  
2020年度「大学コンソーシアムとちぎ 研究発表要旨集」（地域連携事業委員会と協働）作成。サテライトオフィスホームページで公開、電子ブック版DVDを配布  
・参加 6大学（機関）から46テーマ
- ② とちぎ産業創造プラザのつどい 中止

○季刊誌とちぎキャンパスネットの発行（地域連携事業委員会と協働）

編集会議1回、3月に第40号発行予定

○他の産学官連携コーディネータとの交流

とちぎ産業振興ネットワーク推進会議2回

- その他（幹事校会議1回、事業委員会1回、学生&企業発表会実行委員会3回、プラザのつどい実行委員会2回、栃木県北東部産業交流会参加4回、地域連携事業委員会参加2回）

#### 4. 高大短連携・ESD事業委員会

- 高校生向けパンフレット（令和2（2020）年度版）の作成
- 進学説明会に参加（例年は当日参加者に資料配布。今年度は資料を後日発送）